

### 3 特別の教科 道徳

特別支援学級においても、通常の学級と同様に、特別の教科である道徳（道徳科）を要として、学校の教育活動全体を通して指導を行います。道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度などの道徳性を養うことをねらいとします。

さらに、障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服して、強く生きようとする意欲を高め、明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図ることが必要です。

#### <道徳の内容の四つの視点>

- A 主として自分自身に関する事
- B 主として人との関わりに関する事
- C 主として集団や社会との関わりに関する事
- D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関する事

#### ◆指導の際に配慮したいこと

- 知的障害のある子どもの場合、抽象的な思考が難しいことから、体験活動を取り入れ、具体的な指導場面を通して、基本的な事柄を身に付けていくことを大切にします。
- 教材の提示にあたっては、紙芝居、影絵、人形、ペープサート等の活用やビデオなどの視聴覚教材の活用、動作化、役割演技による表現なども効果的です。